

教授

金井 尚之

KANAI Naoyuki

Profile

こども学専攻教授。1980年早稲田大学卒（第一文学部西洋史学専攻）。1982年群馬県公立高等学校教諭（中之条、中央、高崎女子）、教頭（富岡定時制、高崎経済大学附属）、副校長（高崎）、校長（桐生南、前橋女子）を経て、2017年4月より現職。

論文2018年「フィッシャー論争をめぐって—第一次世界大戦におけるドイツの戦争目的政策に関する—考察—」、2020年「G.ライプホルツ『現代政党国家』に依拠した『18歳選挙権教育』—現代民主主義の構造変化に関する考察に即して—」



学生へメッセージ

皆さん、こんにちは。私は本学で「日本国憲法」「法学」「現代社会と経済」等公民的分野の教養科目を担当しています。

これからはグローバル化やAIの発達により複雑で予測困難な社会が訪れ、これまでの「覚える学力観」では通用しないと言われていています。しかし、私たちは物質的に豊かな社会に馴染み、なかなか将来への不安を共有できずにいます。世界に目を向ければ、米中の対立やポピュリズムの台頭で自由や民主主義が危機に瀕しています。皆さんは自分の人生をどう描いていますか。

本学は、ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)で学生が2年間で身に付けるべき10の資質・能力を掲げています。私の授業では、特にその中の「批判的思考力」「主体性」「公共心」を重点に、身近な事柄を法的な視点から考えるように努めています。

皆さんには、保育士や栄養士の資格取得を目指しながら、地域に貢献できる人材として幅広い教養を身に付け、自分の頭で考える人間になってほしいと思います。それでは授業で会えることを楽しみにしています。